

◆小田原再生フォーラム



第五回「自然と共に生きる地域づくり」 ～クリーンエネルギーの町・葛巻町の挑戦～

気象条件の厳しい北上山地中央部に位置し、かつては林業と酪農以外の特産もない典型的な過疎地であった岩手県葛巻町。その町が現在、電力自給率185%、食糧自給率（カロリーベース）200%を誇る「ミルクとワインとクリーンエネルギーのまち」として全国から注目を浴びています。

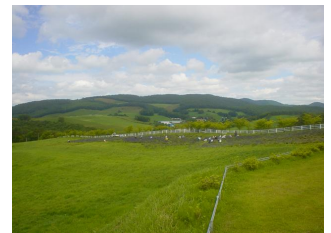
その流れを大きく進めたのが元町長の遠藤治夫さんです。氏は「自然との共生」を掲げ、住民たちの支援を受けて産廃処理場建設計画を中止し、代わりに風力発電の風車を誘致、「葛巻町・新エネルギービジョン」を策定して、「クリーンエネルギーの総合見本市」と呼ばれる葛巻の礎を築きました。

遠藤さんより貴重な体験談・アドバイスを頂きながら、小田原での自然環境活用の道を考えます。



【講師：遠藤 治夫氏 略歴】

昭和13年3月 岩手県葛巻町生まれ
昭和35年3月 同志社大学経済学部卒
民間企業、郵便局・盛岡中央局勤務を経て、葛巻郵便局長
平成7年8月 葛巻町町長に当選
平成11年8月 退任
現在、老人保健施設理事 69歳



日時：2007年11月18日(日) 10:00～12:00

場所：小田原市民会館 6F

内容：基調講演：遠藤 治夫氏(岩手県葛巻町・元町長)
シンポジウム

遠藤氏、あしがら地域の環境問題などに携わる方々
コーディネーター：加藤 憲一(あしがら総研 代表)

参加費：1,000円

定員：70名 (要予約・11月14日(水)までにTel,Faxまたはメールにてお申し込み下さい)



加藤 憲一

あしがら総研では、小田原の直面するいくつかの課題に答えを見出すべく、「小田原再生フォーラム」と題した講演とシンポジウムを毎月開催しております(全9回)。詳細・今後の予定・過去のご報告等は、下記のサイトからご覧になれます。

<http://forum.katoken.info/>

お問い合わせ・お申し込み先

有限会社 あしがら総研

(〒250-0011 小田原市栄町2-13-1 2F)

TEL: 0465-20-0575 FAX: 0465-20-0570

E-Mail: asigarasouken@nifty.com

11/18『自然と共に生きる地域づくり』参加申し込み票

(Faxで申し込まれる際にご利用下さい)

会社名・所属団体名等	ご芳名
ご連絡先(電話・メールアドレス等)	